

寂日房御書

御書新版  
御書全集

1270 字 1行目〜2行目  
903 字 7行目〜9行目

かかる者の弟子檀那となら

人々は、宿縁ふかしと思つ

て、日蓮と同じく法華経を弘

むべきなり。法華経の行者と

いわれぬること、はや不祥な

り、まぬかれがたき身なり。

通解

このような日蓮の弟子檀那となる人々は、宿縁が深いつと思つて、日蓮と同じく法華経を弘めるべきである。(末法の悪世で、あなたたちが)法華経の行者と言われていることは、もはや(世間の基準からいえば)不運なことであり、免れがたい身である。